

申し合わせ事項

1 競技規則

本項に定める以外は、令和四年度版公益財団法人日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び「(公財) 日本バレーボール協会競技規則」により行う。

2 チーム編成

チームの編成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 12 名以内の計 15 名以内とし、監督、コーチ、マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければならない。

3 競技用具

- (1) 試合球は、検定 5 号球（モルテン V5M5000）とする。
- (2) ネットの高さは、男子 2.43m、女子 2.24m とする。
- (3) 審判員が使用するホイッスルは、主催者が準備する電子ホイッスルとする。

4 競技方法

- (1) 試合は 3 セットマッチとし、2 セット先取したチームを勝ちとする。
- (2) 1 セット 25 点のラリーポイント制とし、2 セット先取したチームを勝ちとする。
なお、得点が「24 対 24」の同点となった場合、それ以降は、2 点リードしたチームがそのセットの勝者とする。
- (3) 第 3 セットのコートの変更は、いずれかのチームが 13 点先取した時に行う。
- (4) 各チームには、1 セットにつき最大 2 回のタイムアウト (1 回 30 秒) が認められる。

5 組み合わせ

- (1) リーグ戦とする。但し、申込状況によって変更することがある。
- (2) 組み合わせについては、令和 5 年 1 月 27 日（金）に主催者にて決定する。
- (3) 公式戦終了後に交流戦を行う場合がある。

競技進行上の注意事項

- 1 試合開始前、セット間及び終了後の手順は、別表プロトコールのとおりとする。
- 2 試合開始は、原則追い込み方式で行う。試合終了後 15 分後にプロトコールを行う。
- 3 オーダー用紙は、キャプテンがトスをする時に提出することとする。
- 4 公式練習は、選手名簿に記載された者だけとする。
- 5 負傷の原因となる指輪、ピアス等の装飾品を身につけて競技してはならない。
ただし、眼鏡等は自らの責任において使用することとする。
- 6 キャプテンは、ゲームシャツと異なった色の幅 2 c m、長さ 8 c m のマークを胸部の番号の下に明確に付けること。
- 7 監督、コーチ、マネージャーは、受付で配布する ID カードを身に付けること。
※帰るときに必ず受付に返却すること。